

～総務省 消防庁の依頼にて～
臨港消防署、地域の皆さんと共に合同火災訓練実施！
～グループホーム川崎大師バナナ園にて～

ご存知の通り 3月19日に群馬県渋川市の無認可施設「静養ホームたまゆら」の火災で死者10人を出す痛ましい事故がありました。「災害弱者とも言える高齢者」が入居する高齢者施設は、ある部分「お客様の生命」に係る部分も担っているといっても過言ではありません、介護に係わる者にとっては防災対策について改めて考えさせられる事件でした。さて、この事故を受け、厚生労働省や消防庁も緊急点検や再発防止について一般の有料老人ホームや宿泊施設のある社会福祉施設などにも「火気の適切な管理」「火災時に従業員が避難指導や通報をすることができる体制の確保」「自力避難が困難な入所者がいる場合、基準適合性の確認と適切に避難誘導をすることができる体制の確保」「階段や通路などの避難経路の確保」などの火災予防対策を徹底させ様々な火災予防対策を打ち出しています。私たちバナナ園グループでも所轄消防署との連携による防災訓練、施設における防火対策を進めています。



消防庁、スタッフ、近隣の皆さんで綿密な打ち合わせ



緊張の表情で119番通報、実際はパニックで住所や名前が言えない場合もあるという。



イザという場合には、体の不自由な方は引きずって避難をさせる。

さて、そんな5月29日、「川崎大師バナナ園」では、総務省 消防庁の依頼によるグループホームのような小規模施設に於いて新たに策定される「防火体制」が、実際にマニュアルの通りに実行できるかどうかを検証するための協力事業所となり、「川崎市臨港消防署」そして「地域の皆さん」とともに夜間を想定した避難訓練の実施及び検証を行いました。この訓練では火災の際、夜勤職員<1名>がとるべき行動をこなすためにどれだけの時間がかかるか、同時に「避難限界時間<室内や建物が危険な状態になるタイムリミット>」までにどれ位の事が出来るかの検証、更に近隣の皆さん、消防署との連携を確認しました。実際に夜勤職員役をこなした職員Mさんは「臨港消防署の皆さんから『自然体で臨んでください。』とお話がありましたが、かなり緊張しました。実際火事の現場に遭遇したことはありませんから、如何に冷静に対処出来るかがポイントになると感じました。」と語ってくれました。また、近隣住民のTさんは「我々の仕事は避難誘導等のお手伝いということになると思うが、それよりも今回のように消防署の皆さんや近隣住民がコミュニケーションを取っていくことが肝要。」と語ってくれた。川崎大師バナナ園の管理者で防火管理者でもある藤原は「常日頃から、緊急事態に対する訓練や環境整備は当然ですが、伊という時にスタッフが冷静に行動が出来なければ意味が無い。しかしまずは非常事態を起こさないための細心の注意、防災意識が重要、更に、もらい火や天災に対する訓練も必要と思う。」と話していました。



策定されるマニュアルの中では火災発見後の初期消火<15秒の噴射>後に119番通報、非難誘導を行う。



港消防署の熊谷係長

今回の訓練を指導していただいた川崎市消防局臨港消防署の予防課予防係長の熊谷さんから、「火災の際には、今回のバナナ園さんのような高齢者施設に限らず、病院やホテルなどにおいても基本的に実施することは一緒で、それは、①火災の覚知②現場の確認③初期消火④消防機関への通報⑤出火室からの避難誘導等⑥建物外への避難誘導等⑦近隣協力者への連絡、に集約されるわけです。こと、防火に関しては、「避難限界時間<室内や建物が危険な状態になるタイムリミット/防火設備や建物の構造によって変化する>」内に、この①から⑦までの行動をどこまでこなせるかにかかってきます。つまり、建物の構造や防火・消火設備を充実させることによって「避難限界時間」をできるだけ長くする努力と、訓練により①から⑦までの一連の行動を、短縮することにかかってきます。実際に火災が起きた場合、殆どの方にとって「初体験」になるわけですから、冷静沈着に行動するという事は難しいかもしれませんが、しかし訓練を重ねること、常に防火・防災に対する危機管理をすることで、①から⑦までの対応の時間は短縮することが可能です。また、一般のご家庭に於いても、防災に対する心構えは基本的に一緒です。」と語ってくれました。

Dr.神田の 訪問診療日記③ ～コレステロールの話～

昨年4月から始まった特定検診でコレステロールが高い、という指摘を受けた方もいらっしゃると思います。コレステロールが高い、病名は脂質異常症（これまで高脂血症といわれてましたが、名称変更されました）ですが、殆どの方は検診ではじめて指摘された時点では、ほぼ100%症状もない…。これは悪いことではないのですが、症状がないゆえに治療をせず、放置する方がかなりいらっしゃるのも事実です。

そもそも、なぜコレステロールは上がるのか？連日連夜飽食の限りを尽くした宴を繰り返しているわけでもなく、慎ましやかに過ごしている自分になぜ？という方、ダイエットがうまくいかずお悩みの方、すでに他疾患（特に糖尿病）に罹っていて体重もオーバーぎみの方…、みなさんそれぞれで原因が異なりますし、対策も異なります。具体的には食事を節制し、運動するなど、生活習慣の改善でよくなる場合もあれば、内服薬を使用しなければならない場合もあります。まず、医師にご相談されることがよろしいかと思います。

ところでコレステロールが上がるとなぜいけないのか？ご存知の方もいらっしゃると思いますが、コレステロール上昇は動脈硬化の大きな原因になります。特に、LDLコレステロール<悪玉コレステロール>がその元凶です。上昇を放置することによって血管の中が狭くなり、そこが詰まってしまうとそこから先に血液が行かなくなります。心臓に起これば心臓病（虚血性心疾患、心筋梗塞、狭心症）、脳に起これば脳梗塞といった命を取られかねない病気に罹る可能性があります。楽しく健やかな生活を送るために、こういった大きな病気に罹らないように対策をたてなければならぬのです。

閑話休題、みなさん御承知の通り、医学は急速に進歩を遂げて今や心臓病、脳卒中に罹っても救命される場合が増えていきます。それは大変結構なことなのですが、残念ながら救命はされても、病気に罹る前と同様の生活が送れるか？という、そうもいかない場合が多いのも事実です。肢体不自由、寝たきりなど、生活範囲の制限を余儀なくされる場合があります。ある高名な先生が「ピンポン、コ叫」とおっしゃって話題になりましたが、「コ叫」はともかく、いつまでも「ピンポン」と楽しく長生きしたいものですよね？ですから、コレステロールの上昇を避け、心臓病や脳卒中に罹らないようにするべきなのです。コレステロール上昇で通院されている患者さんによく聞かれることが「先生、血液検査の結果がよくなったので、もう薬やめていいですか？」という質問です。理論上、血液検査の結果がよいわけですから心臓病、脳卒中に罹るリスクも減ったわけで薬はやめることができる筈ですが…、実際はやめない方がよい場合がほとんどです。薬を服用されている方は食事や運動で低下しなかった方が多く、止めることにより再度上昇することが多いのが現状です、一時的な値の上下に一喜一憂してもあまり意味のないことは、いままでの話でおわかり頂けると思います。要は心臓病、脳卒中に罹らないようにするのが目的なのですから。

神田先生は当社の運営するグループホーム「のんびりす」で訪問診療を担当、入居者の健康を管理する頼もしい司令塔。
問合せ「神田クリニック」
044-711-5730
<http://kanda-clinic.com/>



「認知症予防地域連携指導者研修」シリーズ ～認知症の早期発見と初期介護～ 6月21日<逗子文化プラザ>にて開催

■ 近年、「認知症」を発症している方が急増しており、「認知症の人」を支える地域社会作りと共に、「認知症予防」の取り組みが重要になってきました。「認知症予防」は、健康なうちから取り組む必要があり、今回は、日常生活で取り入れる事が可能な方法を、わかりやすく皆様にご紹介いたします。

<講義内容> (一部抜粋)

①講義:「認知症の理解」早期発見と初期介護②講義:「認知症予防」の概念③講義:「認知症予防」の日常生活習慣のアプローチ④演習:「ファイブ・コグ」の目的と体験※ファイブ・コグ: 集団式認知症機能検査 (監修: 東京都老人総合研究所)

講師: 鎌倉保健福祉事務所 保健師/YMCA福祉専門学校 校長・保健師/日本認知症ケア学会ファシリテーター研修 修了者 等

※講師は、都合により変更する場合がございます

《オプション》 家で打てる! 「そば打ち」教室 「認知症予防」日常生活習慣のアプローチに役立つ ※日程・会場は、申込書参照下さい

■研修日程: 平成21年6月21日(日) 9:00~16:00

■研修会場: 逗子文化プラザ 市民交流センター 第3会議室 (JR「逗子駅」より徒歩5分)

■研修対象: 一般の方(認知症の方を支えるご家族) 介護従業者等

■募集定員: 30名(先着順受付) ■受講料: ¥1,500(テキスト代込み)

■主催: NPO法人福祉振興会 ■共催: 有限会社 めくもりの家

■後援: 逗子市社会福祉協議会/学校法人 横浜 YMCA YMCA 福祉専門学校/社会福祉法人 ばなな会

■応募は下記までお問い合わせ下さい(月)~(土)9時~16時まで

★フリーダイヤル: 0120-14-4137※研修担当(梅山・蕨澤・並木)



昨年ミザ川崎にて開催の様様

バナナ園グループ

- グループホーム「川崎大師バナナ園」☎044-280-2386
- グループホーム「バナナ園」☎044-588-0645
- グループホーム「第二バナナ園」☎044-587-1773
- 高齢者ケア付住宅「IDSバナナ園」☎044-580-3210
- グループホーム「バナナ園ほりうち家」☎044-722-5361
- グループホーム「のんびりす」☎044-797-3314
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」☎044-911-1599
- デイサービスバナナ園☎044-588-0890
- あいケアサービス☎044-433-4651
- すこやかケアプランセンター☎044-411-3120

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-433-4651迄



バナナ園グループ スタッフ<登録ヘルパー/正社員他>募集中!!

★グループホーム他当社の介護施設・事業所では只今正社員他スタッフを募集中です★

◆資格無くても可能職種あり◆

- 募集内容 ①非常勤登録ヘルパー<ヘルパー2級以上必要>登録のみもOK!
②グループホーム等の管理者候補、主任ヘルパー<正社員・有資格者・経験者優遇>
③非常勤施設内ヘルパー<週2日以上勤務可能な方>④夜勤専任パート社員
- 給与: ①時給1,150円<生活>~1,750円<身体>
②月給185,000円~280,000円<資格・経験により優遇>
③時給900円~1,000円<資格・経験により優遇>④1勤務12,000円~13,000円
- 勤務時間 ①都合の付く時間でOK②③ 9:00~17:00 ④17:00~9:00<夜勤>
- 休日: ①4週6休及び年間15日の祝日分の指定休日<15日の祝日分の指定休日>
- 勤務地: 川崎区四谷上町/幸区南加瀬/中原区小杉陣屋町/中原区下小田中/多摩区三田
- 問合せ: 社会福祉法人 ばなな会 担当: 蕨澤 ☎044-433-4651

- 本社ビル→川崎市中原区
- ★訪問介護部門
- ★居宅支援部門
- ★教育事業部門

